

2014年度(平成26年度) 活動のご報告

セブン-イレブン記念財団は、セブン-イレブン店頭に寄せられたお客様の募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンからの寄付金等をもとに、地球温暖化防止事業、地域活動支援事業、自然環境保護・保全事業、広報事業、災害復興支援事業に取り組みました。

地球温暖化防止事業では、森林の保護・保全活動を行っている13団体に「地球温暖化対策助成」で支援しました。また、加盟店や本部社員のボランティア活動による「セブンの森」づくりを、宮城県(仙台湾)、東京都(高尾)、三重県、佐賀県の4地域に拡大し、全国14地域で19回活動しました。

地域活動支援事業では、環境市民団体の活動費を支援する「公募助成」で268団体、「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」で37団体に支援しました。環境活動のリーダーを育成する「第17回環境ボランティアリーダー海外研修」では、6名を選抜しドイツ研修に派遣しました。

自然環境保護・保全事業では、当財団が運営する九重ふるさと自然学校の「生きものも育む自然共生型田んぼづくり(田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト)」が、国連生物多様性の10年日本委員会の連携事業に認定されました。

東京都との協働事業として、東京都八王子市川町の緑豊かな都有地に、自然環境保護・保全と環境学習に取り組む「高尾の森自然学校」の開校準備を進め、2015年4月に開校する予定です。

また、海の環境保護・保全活動として、官民が一体となり東京湾の再生に取り組む「東京湾再生官民連携フォーラム」への支援を行いました。

広報事業では、生物多様性の保全や持続可能な利用につながる活動を広げることを目的に、団体や個人の優れた取り組みを表彰する「生物多様性アクション大賞2014」を11月に共催しました。また、地球温暖化防止に取り組む地域活動を表彰する「低炭素杯2015」を2015年2月に共催しました。

東日本大震災復興支援活動として2012年より実施している「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」は、岩手県、宮城県、福島県の被災した小学校244校に花苗や樹木をお届けしました。また、5回目となる東日本大震災復興プロジェクトでは、昨年引き続き宮城県気仙沼市唐桑町での漁業支援と宮城県大崎市の森林の保護・保全活動「宮城セブンの森」を、セブン-イレブン加盟店と本部社員のボランティアで行いました。

セブン-イレブン記念財団はこれからも環境をテーマとした社会貢献活動に取り組んでいきます。

皆様の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。